

# アンコール・ワット特別講演会

## 科研『検証 アンコール・ワットへの道』第9回研究会

特別講演会および第9回研究会のご案内を申し上げます。

今回は、カンボジア近現代史研究の第一人者でいらっしゃいます東海大学教授 高橋宏明先生をお迎えいたし、戦後70年の節目に当たりますので、カンボジアと日本の戦時中の国際関係について、特別に講演をいただくことになりました。

高橋先生は、1990年のポルポト政権直後のカンボジアに入り、1992年プノンペンに日本大使館が開設され、今川幸雄大使の許で内戦後の初めての大使館スタッフとして活躍されました。先生はゼロからはじまったカンボジア国家再建の槌音を目の当たりにされました。また流ちょうなカンボジア語を使って村々を廻り、村人たちの悲痛な声を聞き、大使にお伝えしたそうです。

高橋先生のカンボジア近現代史研究は、植民地行政文書に立脚した調査・研究ですが、カンボジア独立前後のクメール語の新聞や僧侶たちのデモ（1942年）など、まだ日本では知られていない史料発掘につとめられました。

高橋先生は、カンボジア語がしゃべれる初めてのカンボジア史家で、予てからの先生の鋭い歴史洞察には定評があり、東海大学ではベスト・プロフェッサーに選ばれたと聞いております。

ご多忙のことと存じますが、ぜひ出席いただきたくご案内申し上げます。

### 記

日 時：2015年9月25日(金) 18:00~20:00

会 場：上智大学四谷キャンパス 12号館203教室

テーマ 「第二次世界大戦期のカンボジアと日本」

東海大学教養学部国際学科教授 高橋 宏明 先生

JR、地下鉄「四ツ谷駅」下車3分

入場無料

【主催・連絡先】上智大学アジア人材養成研究センター  
Tel : 03-3238-4136 / Fax : 03-3238-4138  
Email: yoshia-i@sophia.ac.jp